

第10回レギュラトリーサイエンス学会学術大会

医薬品・医療機器の ライフサイクルと レギュラトリーサイエンス

大会長
豊島 聰

公益財団法人
日本薬剤師研修センター代表理事

学術大会ホームページ

<http://www.srsm.or.jp/generalmeeting.html>

9月11日(金)

大会長講演

10:00-10:30

豊島 聰 公益財団法人日本薬剤師研修センター代表理事

第10回大会記念シンポジウム

10:30-12:30

座長 豊島 聰 公益財団法人日本薬剤師研修センター代表理事
大野 泰雄 公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団理事長
一般社団法人レギュラトリーサイエンス学会理事長
演者 桐野 豊 徳島文理大学名誉学長・名誉教授
近藤 達也 一般社団法人 Medical Excellence Japan理事長
永井 良三 自治医科大学学長
笠貫 宏 早稲田大学特命教授、早稲田大学医療レギュラトリーサイエンス研究所顧問

シンポジウム

14:00-16:00

- 日本におけるPPI (Patient and Public Involvement)の実践
- 適切なデータベース調査のためのアウトカムバリデーションの意義と実例
- 医薬品リテラシーの更なる向上に向けて～患者視点での医薬品情報のあり方を改めて考えてみる～
- 中分子ペプチド医薬品開発に向けた規制上の課題と取組

一般演題 (口演)

16:20-17:50

2020
9月11日(金)・12日(土)

開催場所 **一橋大学 一橋講堂**

千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター

9月12日(土)

シンポジウム

9:30-18:15

- Decentralized Clinical Trial (DCT)ー医療機関への来院に依存しない臨床試験手法ーの日本での実現に向けて
- “再生医療”での治療法開発におけるレギュラトリーサイエンス上の課題
- 小児用医薬品を取り巻く新たな制度と今後の開発促進への期待
- 疾患レジストリの薬事規制活用に向けて
- 医療情報データベース研究におけるMID-NETの利用と今後の展開
- 薬機法改正の医療機器への影響ー何がどう変わるのか？ー
- 医療機器の医師主導治験の経験と最近の動向について
- レギュラトリーサイエンス教育の新展開
- MPSの実用化に向けた規格化を取り巻く状況と今後の課題

一般演題 (ポスター)

10:00-15:00